

25前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I_野崎恵美 実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会で活躍するための能力を身につける。経済産業省が「社会人基礎力」を提案した背景として、企業が求める能力を学生時代に育むことを目的としていることから、入社後のみならず就職活動で作成するESや面接も想定し、「社会人基礎力」を踏まえた自己アピールに繋げられるようにする。また論理的思考、文章表現ができるようにする。	なし	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。求められる人材になるための心構え、能力とその要素を、様々なシーンを想定してケースワークスタディを行うことで習得する。またワークショップを通じ、コミュニケーションスキルを向上させるとともに、論理的で説得性の高いプレゼンテーションを目指す。	【専門知識スキル】:実際のビジネスシーンに於いて、自身の役割を理解しチームで活躍できる能力を身につける。【社会人基礎力】:一歩前に踏み出し失敗しても粘り強く取り組む力、疑問を持ち考え抜く力、多様な人々とともに目標に向けて協力する力を身に付ける。	【受講ルール等】:課題の提出は指定された日時とする。【評価の観点】:課題への取り組み姿勢、積極性、グループワークでの協力性や貢献度。報告書やワークシートの完成度。【その他】:授業内で小テストの実施あり。授業の進捗状況や理解度により講義内容の変更あり。【評価項目(評価の方法)】:授業(課題や演習含む)への取り組み姿勢(平常点)・・・30% 報告・提出課題の評価・・・30% 発表課題の評価・・・40% なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)オリエンテーション、科目のねらい、到達レベル、講義計画等の説明(30分)(2)コミュニケーションの実践	コミュニケーションの基本(話すこと、聞くこと)の実施。	科目の目的を理解する。コミュニケーションの目的・要素を、実践することで理解することができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:少人数でのディスカッションやグループワークを行いワークシートを完成させる。【持参物】:A4クリアファイル		
2	社会で求められる能力(社会人基礎力系)グループディスカッション1	ディスカッションのテーマを与え、与えられた時間内意見をまとめる。役割の確認。	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づくことができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	〃		
3	社会で求められる能力(社会人基礎力系)グループディスカッション2	ディスカッションのテーマを与え、与えられた時間内意見をまとめる。役割交代。	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づくことができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	〃		
4	ロジカルシンキング・文章表現	論理的思考とは何か、必要性、活用例の紹介。ロジカルシンキングトレーニング。作文トレーニング。	ロジックツリーの構成、目的、作成ができるようになる。読む人にインパクトを与えることができる作文を書くことができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、規律性	〃		
5	意見を出すための基礎技術・グループディスカッション	意見とは何か、意見の内容、意見を出すときの留意点、意見形成のために行うこと。	対象のテーマ、事柄について、相手や集団に対して事実や情報に基づいた自分の考えを伝達することができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、ストレスコントロール力	〃		
6	グループワークと報告	グループワークにより決められた時間内でテーマについて完成させる。	グループワークを通して、コミュニケーションの要素(話す・聞く・書く・読む・表現)を習得できる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	〃		
7	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく。役割の確認。	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づくことができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、規律性	〃		

25前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I_野崎恵美 実務家.xlsx

8	プレゼンテーション1	プレゼンの企画:題材、目的、ゴール、ニーズ、ストーリーを明確にする。	ロジカルシンキングを習得することができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】:グループでのブレインストーミング、ディスカッションを行う。【持参物A4クリヤファイル】		
9	プレゼンテーション2	プレゼンの準備:情報の収集、集約、報告、資料の作成を行う。	ロジカルシンキング、ロジカルライティングを習得することができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
10	プレゼンテーション3	プレゼンの準備:情報の収集、集約、報告、資料の作成を行う。	ロジカルシンキング、ロジカルライティング・ロジカルプレゼンテーションを習得することができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
11	プレゼンテーション4	プレゼンの準備:情報の収集、集約、報告、資料の作成、リハーサルを行う。	聞き手の反応を見て、本番に向けて最終調整をすることができる。論理的な思考を聞き手に伝えることができるようになる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	〃		
12	プレゼンテーション5	プレゼンの実施、質問対応、聞き手の評価、まとめ	ロジカルシンキングを活かし説得力のあるコミュニケーション・課題解決を提案することができる。発表者との考えの違いに気づくことができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	〃	課題提出	
13	プレゼンテーション6	プレゼンの実施、質問対応、聞き手の評価、まとめ	プレゼンテーションの完成度を社会人レベルまで高めることができる。聞き手として積極的に議論のポイントを見つけることができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	〃	課題提出	
14	ビジネスコミュニケーション	話し言葉の変化の確認、敬語の種類と使い分け、ビジネス会話の慣用表現	正しい日本語、敬語の使い方とビジネスにおける慣用表現を使うことができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	【授業運営方法】:少人数でのディスカッションやグループワークを行いワークシートを完成させる。 【持参物】:A4クリヤファイル		
15	前期まとめ	前期の振り返りと応用。	前期の復習を行い、習得内容と応用について確認することができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	〃		

25前期_英語系1年_業界研究Ⅰ_野崎恵美 坂真由美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会人として将来、どのような仕事があり、学んでいることとどのように結びつくかを知ること、授業への動機づけだけではなく、仕事への夢が形になって現実化できる一歩である。ここでは、業界からのメッセージを聞く機会を増やし、学生のモチベーションを上げることをねらいとする。	なし	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアライン業界およびそれ以外の業界を多方面にわたって学び、視野を広げながら就職活動の準備ができるようにする。実際に企業の講演を定期的に聴講することで、緊張感を持ちながら準備を行う。学校生活における情報共有や連絡事項の場ともなる。	【専門知識スキル】:就職活動の準備に必要な知識を身につける。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、傾聴力など(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。ディスカッションを通して、主体的に行動し、各自が発信しながら、就職活動について自らの問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業内とする。講演会ではメモを取る習慣をつける。【評価の観点】:エアライン業界および語学力を活かせる業界への理解が深められているか。グループでの協同作業が円滑に行えるか。メモがとれるか。挨拶やメール返信など社会人として通用するマナーを身につけているか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出席状況および授業への取り組み姿勢40%、課題・レポート・感想文の提出状況および内容40%、講演会での身だしなみ、メール返信、マナーなどの日常点20% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明、国際エアライン学科のカリキュラム、メールの返信の仕方	(1)国際エアライン学科の授業カリキュラムおよび校外学習などの計画について知る(2)就職活動の準備としてすべきことを考える	就職活動をする準備として、業界や自分自身を知る必要性がわかるようになる	傾聴力、計画力	【授業運営方法】:アクティブラーニングを原則とする。【持参物】メモを取る癖をつける為に筆記用具ノートは必須である。講演を聴講する際はスーツ着用が原則である。	授業内で指示	
2	講演会1	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモがとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	
3	業界ニュース、身だしなみ、マナー、ルール、資格試験について	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)身だしなみなどのマナーやルールについて確認する	エアライン業界のニュースを知る、身だしなみなどのルールについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
4	ハイパーQU、履歴書	(1)ハイパーQUの回答(2)履歴書の左半分の書き方	履歴書の基本的な書き方について知る	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
5	講演会2	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモがとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	
6	各企業が求める人材とは	業界別の求める人材を調べる	業界ごとの求める人材を知る	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
7	講演会3	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモが自然にとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	

25前期_英語系1年_業界研究Ⅰ_野崎恵美 坂真由美_実務家.xlsx

8	業界ニュース、資格・アルバイトについて	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)資格・アルバイトについて確認する	エアライン業界のニュースを知る、資格・アルバイトについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
9	講演会4	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモが自然にとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	
10	面接当日NG集、発声・笑顔トレーニング・面接過去質問例	面接当日のふるまい・表情・発声方法	会社訪問や面接試験でのタブーなどについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
11	講演会5	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、自然にメモがとれ、質問や疑問点を見つけることができるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	
12	長所と短所	自分の長所短所を少ない文字で表現する	自分の長所短所をひとことで表すことができる	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	個人作業とグループワーク等	〃	
13	講演会6	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、自然にメモがとれ、質問や疑問点を見つけることができるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	
14	業界ニュース、弱点補強	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)自分の弱点を補強する	エアライン業界のニュースを知る、自分の弱点を補強することができる	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	個人作業とグループワーク等	〃	
15	前期の振り返り、夏休みの課題	前期の生活・学習計画を振り返る	エアライン業界のニュースを知る、前期の生活と学習状況を振り返り、今後の課題を見つけることができる	課題発見力	個人作業とペアワーク等		

25前期_英語系1年_就職研究 I_河合加奈代 実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
就職の目的を意識した自己分析を行い、能力や人的適正に合った業界や職種を探る。就職活動の流れを意識し、主体的に就職活動に取り組めるようにする。グループワークを通して、コミュニケーション能力を培う。	(1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント	《実務経験のある教員による授業科目》航空業界の状況と特性を理解し求められる人材を理解する。航空会社や全国の空港所在地ごとのハンドリング会社を知ること、就職活動に繋げる。配布プリントを中心に自己分析を行い、自身の能力や強み弱み、志向を探索。自己分析の結果をもとに航空業界にこだわらず他の業界や職種への理解を深める。履歴書作成、作文、業界・職種研究、面接試験のノウハウの修得と対策を行う。	【専門知識スキル】: 1. 航空業界の求人特性を理解する。2 自己分析を行うことができる。その結果を活かし、自身の強み弱み、志向を知ることができる。3. 履歴書の基本的な作成ができる。4. 社会にどのような仕事があるか、業界、職種の知識を深め、業界研究、職種研究の進め方を理解する。【社会人基礎力】: 社会に適応できる基本的な知識や発信力を得る。	【受講ルール等】: (1) 使用テキストと配布プリントは必ず持参する。(2) 課題の提出期限は原則として授業開始時であり、積極的に取り組み、期限を守ること。提出できない場合は、自ら申告し、講師の指示に従うこと。【評価項目(評価の方法)】: (1) 授業への取り組み姿勢(授業内課題、配付資料の理解度)…30% (2) 課題の提出及び提出物の内容の充実度・完成度の評価…40% (3) グループワークや発表の評価…30% 以上の(1)(2)(3)をもとに、欠席/遅刻/早退の状況や態度(含身だしなみ) 不可のものをマイナス評価したうえで、最終的にABCF評価。【その他】: 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・キー ワード'(任意)
1	オリエンテーション 科目の狙い、到達レベル、就活ス テップとスケジュール	(1) 科目の狙い、オリエンテーション (2) 到達レベルの目標 (3) 講義スケジュールの説明 (4) 就活ステップとスケジュール	科目の主旨が理解できる。	傾聴力、状況把握力	【授業運営方法】: CA GSエアライン受験対策 書き 込み式テキストに沿って就職までのステップを理解 する。		
2	航空業界の現状と就職活動への影 響	(1) コロナ禍前後の航空業界につい て (2) コロナ回復による求人への 影響について (3) 近年のOB・OGの 就職状況について	航空業界の今と将来について理解 し、自身の就職と繋げて考えられる。 航空業界の様々な職種とそれ以外 の業界について知ることができる。	主体性、実行力、課題発見力、計画 力、創造力、傾聴力、柔軟性、状況 把握力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】: スライド・プリントに沿ってテーマ について理解する。		
3	(1) キャリアとは (2) 自己分析の必 要性	(1) 外的キャリアと内的キャリア (2) 業界や職種選び、ESや面接の準備 をするためには何が必要か考える。	外的キャリアと内的キャリアを理解し、 働く目的を意識し、今後の自己分析 に繋げることができる。	傾聴力、状況把握力	〃		
4	自己分析1	・マイエンブレム ・わたしは誰?	自身の価値観を知ることができる。自 分を説明することで、意外性などの 新しい発見ができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】: テキスト・プリントを使用した、グ ループディスカッション		「もっともな モットー」
5	自己分析2	・やる気のもとは何? ・出会い	やる気のもとを探り、内的キャリアを 考えることができる。自分の人生観や 価値観に影響を与えているものを知 ることができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力	〃		職種で求めら れる志向を知 る
6	自己分析3	人生線分析	過去を客観的に振り返り、出来事か ら自己形成を考えることができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、 柔軟性、状況把握力	〃		強みと経験の 照合

25前期_英語系1年_就職研究 I_河合加奈代 実務家.xlsx

7	自己分析4	キャリアアンカー	キャリアアンカーから仕事に対する志向を考えることができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
8	航空会社の比較	航空機種・路線・基地空港・企業理念・取り組みなど	FSC・MCC・LCCそれぞれの航空会社の特長を知り、志望理由に繋がられる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃	プリント提出	
9	航空業界の様々な仕事	(1)FA・GS以外の仕事や役割 (2)会社同士の関わりと航空機運航 (3)航空会社とハンドリング会社	航空機運航に必要な仕事から、航空会社と受託社を関係性を理解できる。国内ハンドリング会社を知り、就活に活かせる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	【授業運営方法】:スライド・プリントに沿ってテーマについて理解する。		
10	ハンドリング会社の仕事	航空貨物・W&B・ランプハンドリング	旅客関連業務以外の仕事を理解し、旅客業務との関係性や、他の職種も含めた自身の志向を探ることができる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	〃		
11	航空会社と安全	航空機運航に関わる職種や役割・責任を過去の航空機事故から考える	安全運航に対する意識が持てる。FA・GSの職種からそれぞれの安全を考えることができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】:テキスト・プリントを使用した、グループディスカッション	作文提出	
12	会社を描く	わたしのカイシャ	会社の部門やその役割を考えることで、職種の特性や自身の志向、キャリアビジョンを考えることができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
13	(1)自己分析6 (2)自己分析の整理	(1)もつともな、モットー (2)いままでの自己分析を整理する。	自分の信条や習慣、考え方には長短があり、検討すべきかどうか考えることができる。(2)自己分析を整理し、自分を理解することができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
14	履歴書の書き方	履歴書(右側)、自己紹介書は何を見られ、どのようにアピールするのか※志望動機は省略可	履歴書(右側)の重要性を書き方のポイントを理解する。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】:実際のフォーマットを使用し、記入	プリント提出	
15	キャリアシミュレーション	就職後の職業生活のイメージ(就業イメージ)を伝えるためのグループワーク	就職後の長期的な職業生活のイメージを獲得するだけでなく、社会生活で直面しやすい困難場面への関心を高め、その対処策についてグループワークを通じて考えを深めることができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:アクティブラーニング	履歴書提出	

25前期_エア系1学年キャリアアップ英語 I 馬島 実務家 .xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
英検2級やTOEICスコアといった資格取得がエアライン業界への採用試験応募のスタートラインといっても過言ではない。当講座は他の関連講座だけでは不足しがちな時間を補うために設定されている。合格や必要スコアを取るためには授業を受けるだけではなく、自分でも復習や暗記といった努力が必要となる。そのため学習スケジュールの作成、および実際に取り組む姿勢も身につける。	自分で購入した教材があれば持参すること。ただし書き込んである教材は繰り返して復習できないのでその場合は新規購入すること。英検対策講座で使用するテキストでもOKであるが、書き込みはせず、専用ノートかルーズリープを用意すること。3級から準2級レベルの復習をしたい者には最初の数回はプリント配布を行うが、その後は各自用意すること。	≪実務経験のある教員による授業科目≫エアライン受験で求められている2級レベルに前期から夏に到達する。まずは英検準2級(または併願)合格に向けて集中して学習を始め、試験日までの学習スケジュールを立てて実行する。自分の苦手分野や語彙力の増強、目標を達成するためのメンタル管理も行う。	【専門知識スキル】:現時点の自分の英語力を把握して、最低でも英検準2級、希望としては2級に合格する。既に英検2級を取得していれば、TOEICで最低500点以上、希望としては600点以上を取得する。目標達成のために具体的な計画を立て、必要に応じて適切な修正を加える。【社会人基礎力】:主体性、計画性、問題発見力、ストレスコントロール力、実行力。	【受講ルール等】:ノートと英語の辞書を持参する。ノートには、問題の解答や、答え合わせの後に調べたことをまとめる。パソコンやスマホにまとめ書きをすることは禁止。自ら作成した学習スケジュールと振り返りシートを、定期的に提出する。【評価の観点】:計画的に実行できているか。合格に必要な語彙が増強できたか。回数を追うことに知識が定着しているか。最終的に目標を達成できたか。【その他】:自分で具体的に目標を立てて自主的に反復学習していく。試験の日程や検定料を把握し計画的に取り組む。【評価項目(評価の方法)】:学習への取り組み具合やノートにおける復習の「見える化」度40%、進捗レポートの提出20%、目標達成度40%。最初はF評価からスタートするため、取り組みや努力が見られないと出席していてもF評価のままである。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力		授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード'(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分)(2)エアライン受験に必要な英語力(3)英語検定の種類(4)具体的な進捗シートの作成	自分が入社したい会社が求める英語力を調べる。具体的に「いつまでに何を達成する」のか目標設定をする。進捗レポートの書き方。	現時点での自分の英語力を把握し、具体的なアクションプランを構築することができる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	授業内で指示された範囲。自分が授業内で終了できなかった課題	
2	持参した教材を用いて自主学習を行う。全分野バランスよく解くのが原則	受験を予定している英語検定の問題をノートに解く。短文は文全体の意味も理解し、英訳して音読する→解説をみて、和訳と英訳ができるように和訳をノートを作る→覚える。和訳から英訳できるようにする。	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	英検(6月1日)の申込み。	
3	同上	リスニングについてはスクリプトは見ないで聞いて答える→答えを確認、聞き取れなかったところを確認→もう一度見ないで聞く→聞き取れなかったところなくなるまで聞く	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。		
4	第2回と第3回の復習と個別対応	覚えきれなかったところ、できなかったところを復習する。わからない箇所を質問し、理解する。	反復練習をすることで知識を定着させることができる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	2次試験の申込	

25前期_エア系1学年キャリアアップ英語 I 馬島 実務家 .xlsx

5	持参した教材を用いて自主学習を行う。全分野バランスよく解くのが原則。	受験を予定している英語検定の問題をノートに解く。短文は文全体の意味も理解し、英訳して音読する→解説をみて、和訳と英訳ができるように和訳をノートを作る→覚える。和訳から英訳できるようにする。	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。		
6	同上	リスニングについてはスクリプトは見ないで聞いて答える→答えを確認、聞き取れなかったところを確認→もう一度見ないで聞く→聞き取れなかったところなくなるまで聞く	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。		
7	第5回、第6回の復習と個別対応	覚えきれなかったところ、できなかったところを復習する。わからない箇所を質問し、理解する。	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	TOEIC(7月13日)の申込み。	
8	持参した教材を用いて自主学習を行う。全分野バランスよく解くのが原則。	受験を予定している英語検定の問題をノートに解く。短文は文全体の意味も理解し、英訳して音読する→解説をみて、和訳と英訳ができるように和訳をノートを作る→覚える。和訳から英訳できるようにする。	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。		
9	同上(一次合格者は二次対策を行う)	リスニングについてはスクリプトは見ないで聞いて答える→答えを確認、聞き取れなかったところを確認→もう一度見ないで聞く→聞き取れなかったところなくなるまで聞く	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。英検二次試験で必要なスキルを体得できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。		
10	第1回から第6回の問題をもう一度解く	何回も間違えたところを覚え直す。	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	英検CBTの申し込み。	
11	持参した教材を用いて自主学習を行う。全分野バランスよく解くのが原則。	受験を予定している英語検定の問題をノートに解く。短文は文全体の意味も理解し、英訳して音読する→解説をみて、和訳と英訳ができるように和訳をノートを作る→覚える。和訳から英訳できるようにする。	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	英検CBTの申し込み。	
12	同上	リスニングについてはスクリプトは見ないで聞いて答える→答えを確認、聞き取れなかったところを確認→もう一度見ないで聞く→聞き取れなかったところなくなるまで聞く	問題を解答することで自分の強みや弱みを把握できる。これまでを振り返り、計画の修正を行うことができる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	英検CBTの申し込み。	

25前期_エア系1学年キャリアアップ英語 I 馬島 実務家 .xlsx

13	第7回、第8回の復習と個別対応	覚えきれなかったところ、できなかったところを復習する。わからない箇所を質問し、理解する。	反復練習をすることで知識を定着させることができる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	英検CBTの申し込み。	
14	模擬問題に取り組む(1)	自分の英語レベルに応じた課題に取り組み、期日までに提出する。	目標とする英語レベルに達するために何を強化すべきかを把握できる。	主体性、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	TOEIC(9月14日)の申込み。	
15	同上(2)	同上	同上	主体性、実行力、課題発見力	【授業運営方法】:授業内で行う課題は、原則自分で決めるが、アドバイスが必要なときは講師に相談をする。毎回、進捗レポートを提出する。	TOEIC(9月14日)の申込み。	

25前期_英語系1学年_エアライン面接対策 I_弓矢玲子 実務家_.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	面接の基本的なルールやマナーである身だしなみの整え方、エアライン業界に必要な立ち居振る舞い(立ち姿、お辞儀等)表情、話し方のポイントを踏まえて実践していき、面接対応力を習得することを主眼とする。自己分析で知った自身の強みを自己PRとして面接の場で伝えられることを目標としてロールプレイングで表現力、コミュニケーション能力を高める	「CAGSエアライン受験対策」(適宜プリント配布。メモを取れるノートを準備すること)	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。1. 面接の流れの習得。2. 好印象を与えるための身だしなみ、表情、挨拶、言葉遣い(敬語)、立ち居振る舞い、話し方のポイントの習得と実践。3. 自己分析で自分を理解し自己PRにつなげ、自己紹介とともに面接で伝える練習。4.様々な面接の形態の理解、実習。5. 質問に対してのコミュニケーション力を身につけるための面接練習をする。	【専門知識スキル】:1.面接に必要なマナー、コミュニケーション力を身につける(好印象を与える立ち居振る舞いと話し方)2.自己紹介、自己PRをはじめ、自分の事を自分の言葉で表現できるプレゼンテーション力を養う。【社会人基礎力】:表現力、コミュニケーション力、分析力、発言力、発信力、傾聴力、柔軟性、課題発見力、エアライン業界のチームで働くものとしての瞬時の状況判断力を習得する。	【受講ルール等】:スーツを着用し、身だしなみも面接対策の授業であることを意識したものとする。身だしなみのルールに反している場合は評価時の減点となる。【評価の観点】:平常点は、提出物、身だしなみを加味し、授業への積極性、主体的な取り組みと柔軟性を評価する。;【評価項目(評価の方法)】出席点30%、平常点30%、模擬面接40%【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性あります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明、自己紹介、第一印象アップ1/立ち姿	スピーチ/立ち姿実習	人前で話すことに慣れる。信頼感ある立ち姿を身につける	課題発見力、実行力、表現力	【授業運営方法】:スピーチ・実習【持参物】:筆記用具、テキスト	授業内で提示	
2	第一印象アップ2/お辞儀、表情、言葉遣い	お辞儀実習、表情練習、言葉遣いのポイント	礼儀のあるお辞儀を体得する。好印象を与える自然で明るい笑顔を体得する。言葉遣いのポイントも確認する	課題発見力、実行力、表現力	【授業運営方法】:実習【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
3	第一印象アップ3/発声、身だしなみ、敬語	発声練習、面接時における身だしなみのポイント確認、敬語復習	お腹から声を出し、滑舌良く話すことができる。好印象を与える身だしなみを理解する。敬語を理解する	課題発見力、実行力、敬語力	【授業運営方法】:実習【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
4	面接基礎1/面接の種類、面接の流れ	身だしなみチェック、面接の種類を知る、面接の流れの把握、各動作実習/ドアの開閉、入退室の仕方、歩き方、座り方、座り姿、立ち方	スーツの着こなしのポイントを理解する。面接の流れを理解し、流れの中で発生する各動作を体得する	課題発見力、実行力、表現力	【授業運営方法】:実習【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
5	面接基礎2/自己紹介	自己紹介を考える	自分のことを印象づける自己紹介を完成する	課題発見力、実行力、分析力	【授業運営方法】:個人ワーク【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
6	面接基礎3/自己分析	過去の自分を振り返る。自分の強みの書き出し	過去の自分を分析することで自分を見つめ、強みを知る	課題発見力、実行力、分析力	【授業運営方法】:個人ワーク【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
7	面接基礎4/自己PR1	自分の強みを知り、キーワードで流れを考える	自分の強みの中からPRにつなげ、自分の言葉で発信できるようにする	課題発見力、実行力、分析力	【授業運営方法】:個人ワーク・発表【持参物】:筆記用具、テキスト	"	

25前期_英語系1学年_エアライン面接対策 I_弓矢玲子 実務家_.xlsx

8	面接基礎5／自己PR2	自己PR発表	自分の強みの中からPRにつなげ、自分の言葉で発信できるようにする	課題発見力、実行力、分析力、傾聴力	【授業運営方法】:個人ワーク・発表【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
9	面接実技1／グループ面接1	面接練習／一連の流れ、自己紹介、自己PR	面接の流れを把握し、実践できている。好印象を与える立ち居振る舞い、自己紹介、自己PRを伝えることができる	発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、創造力、主体性、実行力、表現力	【授業運営方法】:グループ面接方式【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
10	面接実技2／グループ面接2	面接練習／一連の流れ、自己紹介、自己PR	面接の流れを把握し、実践できている。好印象を与える立ち居振る舞い、自己紹介、自己PRを伝えることができる	発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、創造力、主体性、実行力、表現力	【授業運営方法】:グループ面接方式【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
11	面接実技3／グループ面接3	面接練習／一連の流れ、自己PR、質問応答	面接の流れを体得できている、好印象を与える立ち居振る舞い、自己PRを伝えることができる。簡単な質問に即座に答えることができる	発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、創造力、主体性、実行力、表現力	【授業運営方法】:グループ面接方式【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
12	面接実技4／グループ面接4	面接練習／一連の流れ、自己PR、質問応答	面接の流れを体得できている、好印象を与える立ち居振る舞い、自己PRを伝えることができる。簡単な質問に即座に答えることができる	発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、創造力、主体性、実行力、表現力	【授業運営方法】:グループ面接方式【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
13	模擬面接1／グループ面接ランスルー	面接練習／一連の流れ、自己PR、質問応答	一連の流れの中で戸惑うことなく、自分を表現できる。自己紹介、自己PRを自分の言葉で伝えることができる	発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、創造力、主体性、実行力、課題発見力、表現力	【授業運営方法】:グループ面接方式【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
14	模擬面接2／グループ面接ランスルー	面接練習／一連の流れ、自己PR、質問応答	模擬面接を通して仕上げ、自分の強みを強化し、さらなる改善点を見出す	発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、創造力、主体性、実行力、課題発見力、表現力	【授業運営方法】:グループ面接方式【持参物】:筆記用具、テキスト	"	
15	振り返り	振り返り(グループディスカッション形式)、前期まとめ	グループディスカッションを体験する、前期を振り返り習得度を確認する	発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、創造力、主体性、実行力、課題発見力、表現力	【授業運営方法】:グループワーク【持参物】:筆記用具、テキスト	"	

25前期_英語系1年_FA・GS航空業務知識_野崎恵美_実務家.xlsx

実施回	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
	フライトアテンダント(FA)とグランドスタッフ(GS)の役割、業務内容、空港の機能、航空機材の基礎知識などを学ぶ。また、CIQ、地理、時差、2&3レターコードなどを知り、実際に必要な業務知識を深める。就職活動の際には、採用情報を得て、試験準備を進めていく。	内定者のためのエアライン英語マニュアル	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。即戦力になれるよう、FAやGSに必要な航空業界用語、運賃、手荷物等、覚える。各社の特色、サービス等の企業研究も学ぶ。業界のことを学びながら、立ち居振る舞いや、マナーも身につける。	【専門知識スキル】:業界用語、専門知識を習得する。整理してノートにまとめる力をつけ、就職活動に活かす。毎回2&3レターのミニテストを行い定着を目指す。【社会人基礎力】:FA、GSとしての課題発見力の習得を目指す。積極性と社会人としての振る舞いを習得する。	【受講ルール等】積極的に取り組むこと。【評価項目(評価の方法)】期末試験 30% 出欠席 20% 授業態度 30% 2&3レターのミニテスト 20%。期末テストは自分がまとめたノートのみ持ち込み可。コピー禁止。社会の状況により、見学が入る可能性あり。その場合、授業内容が大きく変更される可能性があります。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により、内容が大きく変わる可能性があります。		
	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等		
	1 科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) 航空業界ニュース 採用情報	エアライン業界について 就活までの流れ、必要な資格、インターンシップ、空港見学について	最近の航空業界のことを知る。これから1年何をやらないといけないか明確にできること。	課題発見力	FAやGSの仕事を理解し、体験談も交えながら、参加型授業とする。業界のさまざまな職種を知る。まとめノート持参。		
	2 航空業界を知る モックアップ見学 2レター、3レターの基本	採用試験の流れ、業界の流れ。モックアップを使って各名称も覚える。2レター3レターの基本を覚える。	最近の航空業界の流れを把握する。	主体性、働きかけ力、課題発見力	〃		
	3 航空業界を知る	CA、GSの仕事内容、会社概要、勤務等	CA、GSの違いを習得する。就職に向けた、ノートをつくる。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
	4 空港の仕事を知る	オペレーション、貨物、予約、営業、グランドハンドリング、整備、インフォメーション、免税、ラウンジ、ケータリング、管制官、CIQ等	CA、GS以外の仕事内容を理解する。	規律性	〃		
	5 モックアップ体験	モックアップで実際にサービスを通じて、振る舞い方を知る	社会人としての美しい振る舞いを知り、後期の接客コンテストにもつなげる。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
	6 モックアップ体験	〃	〃	〃	〃		
	7 航空業界用語	略語の意味	業界用語を覚える。就職ノート作り。	主体性、働きかけ力	〃		

25前期_英語系1年_FA・GS航空業務知識_野崎恵美_実務家.xlsx

8	3レター、2レター グランドスタッフについて	空港3レター、エアライン2レターを覚える。GSの使命とは。	航空業界の知識を得ることで、自分の将来を想像してやる気につなげる。	主体性、働きかけ力	〃		
9	CAとGSの関わりや実際の業務体験	空港の業務の流れと、アナウンス等の体験	実際に体験してみることで、航空業界のイメージをつかむ。GRPワークを通して、関わり方、役割のつかみ方を学ぶ。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
10	CA、GSの仕事	勤務、資格、採用試験に合格するには	〃	主体性、働きかけ力	〃		
11	モックアップ体験	今まで習ったことを元に、グループで仕事をシミュレーションする	〃	主体性、働きかけ力	〃		
12	モックアップ体験	〃	〃	主体性、働きかけ力	〃		
13	CIQなど	国内、国際の手荷物のルール、関税などを知る	エアラインで働くためのルールを覚える。	主体性、働きかけ力	〃		
14	予備日(時間が足りなかった単元を補うため、または講演など)	まとめ これまでの復習	エアライン業界に必要な知識のまとめ	主体性、働きかけ力	〃		
15	定期テスト	60分テスト 30分解説	前期に習得したことがテストで発揮できるようにする。	主体性、働きかけ力	テストは自分が作ったノートのみ持ち込み可。コピー禁止。		

25前期_英語系2年_Airline English_高村優子 実務家.xlsx

	科目のねらい 丁寧な接客マナーと場にふさわしい英語の言い回しやエアライン用語、接客英語をロールプレイを通して体得する。航空会社の採用試験での英語面接の対策をする。	教科書・教材 授業中にプロジェクターを用いて課題を指示します。各自で課題をノート、あるいはPCを使ってまとめる。	授業概要 《実務経験のある教員による授業科目》エアラインの就職試験で実施される英語面接の対策を行います。また、フォーマルな場で使える英語表現、実際に実務についてから必要なエアライン用語や接客英語を学習します。	到達目標 【専門知識スキル】:エアラインの英語面接に自信を持って挑めるようになる。実務についたときに活用できる接客英語を習得する。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。英語面接の練習を通して、主体的に行動し、各自で発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身に付ける。	備考 【受講ルール等】:授業中にプロジェクターで課題を指示するので、各自でノートかPCを持参してまとめる。課題の提出や発表は期日厳守とする。講義内容は進捗状況により変更の可能性あり。【評価の観点】:自分で各質問に適切に回答できているか。計画的に準備を進めることができているか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜行う。【評価項目(評価の方法)】:模擬面接、ロールプレイ40%、授業態度40%、期末テスト20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性あります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)エアラインの英語面接概要 英語で自己紹介(名前、学校、専攻、出身、スポーツ、余暇など)	エアラインの英語面接の概要を説明。英語面接でのタブーや、日本語面接との違いを把握。面接での立ち振る舞いを練習。	英語面接の理解、英語面接で気を付ける点を把握できるようになる。また、エアライン業界でなぜ英語が必要なのかを考える。	主体性、計画力	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らカバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。	
2	アルバイト、趣味、力を入れてきた経験について	英語面接でよく聞かれる質問を把握する。	英語面接でよく聞かれる質問に的を絞って対応できるようになる。	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らカバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。	
3	自分の長所や短所について	自分の長所や短所について英語でまとめる。	英語面接でよく聞かれる自分自身についての質問に適切に答えられるようになる。	発信力、実行力、分析力	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らカバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。	
4	1分間自己PR	自分が特にアピールしたい内容をもとに1分間のスピーチをする。	聞いている相手に好印象を与えるような1分間の自己PRができるようになる。	発信力、実行力、分析力	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らカバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。	
5	模擬面接	簡単な自己紹介から始まり、実際の面接で聞かれそうな質問に答える。	面接で聞かれそうな質問に適切に答えられるようになる。	考える力、判断力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らカバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。	
6	Timatic(1)	Timaticについて知識を深める	Timaticが何であるか、どんな場面で使われているかを把握できる。また、実際に使えるようになる。	実行力、発信力。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らカバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。	

25前期_英語系2年_Airline English_高村優子 実務家.xlsx

7	Timatic(2)	Timaticを実際に試してみる	実際にいくつかの事例に対応できるようになる。	実行力、発信力。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
8	エアライン企業のプレゼンテーション	エアライン会社についてリサーチをし、英語で発表をする。	エアライン企業について英語のプレゼンテーションができるようになる。	実行力、ホスピタリティ、協調性、判断力。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
9	接客英語	GSの接客英語ロールプレイ	チェックインカウンターやゲート業務の接客英語を習得できる。	考える力、実行力、協調性。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
10	接客英語	GSの接客英語ロールプレイ	チェックインカウンターやゲートでのトラブルに適切に対応できるようになる。	実行力、ホスピタリティ、協調性、判断力。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
11	接客英語	CAの接客英語ロールプレイ	出発前までの接客英語を習得できる。	考える力、実行力、協調性。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
12	接客英語	CAの接客英語ロールプレイ	ミールサービスや機内でのトラブルに適切に対応できるようになる。	考える力、実行力、協調性。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
13	接客英語	GSロールプレイ発表	シナリオを作成し、発表できるようになる。	考える力、実行力、協調性。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
14	接客英語	CAロールプレイ発表	シナリオを作成し、発表できるようになる。	考える力、実行力、協調性。	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。
15	定期試験	未定(授業内で提示)	これまで学んできたことをどれくらい習得できているのか確認できる。	考える力、判断力、実行力	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き、自らかバーしておくこと。	

25前期_英語系2年_エア・トラベル概論_野崎恵美 実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	エアライン業界・トラベル業界の従事する者の立ち場と消費者・利用者の立場、双方の視点から、その分野に関する幅広い知識を習得することを目的とする。旅行や航空の雑学知識を学ぶ。予定が変更になる可能性有。	なし	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアラインに関連したトラベルの面白さを学び、旅行、エアライン、ホテルなど観光業界の就職につなげる。日本・世界について観光地理・世界遺産・見所などを学ぶ。	【専門知識スキル】:エアライン・トラベルの知識を習得する。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。課題発見力を通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:オンライン授業受講のマナーを守る。【評価の観点】:人の話をしっかり聞いているか、真剣に取り組んでいるか、評価対象とする。【その他】:発表やグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出欠席 20%、プレゼン40%、期末テスト40%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。期末テストは、自分が作ったノートのみ持ち込み可。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により、内容が大きく変わる可能性があります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)就職情報・採用情報 (3)活動状況を報告	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)就職情報・採用情報 (3)活動状況を報告	今後の授業でやることの理解をする。15回が終わった際には、トラベル・エアラインのつながりを習得できるようにする。	計画力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
2	日本全国なんでもベスト3	日本の3大温泉、3大景色、3大名山、3大清流等、説明	日本の見どころを知る。	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
3	日本の見どころ再発見	日本のさまざまな名所・観光スポットを学ぶ	日本地図に強くなる。	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
4	地元再発見	自分の地元を紹介してみよう!	地元の話は、面接で聞かれるエアラインもあり、その他企業でも面接でリラックスできる話題として使える。	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
5	地元再発見2	地元のことをクラスメートに分かりやすくプレゼンテーションする。発表者以外は、適切な質問が出来るようにする。	プレゼンテーション能力を身につける。他者の話を聞く力をつける。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
6	FDA受験対策	特徴のある採用試験に向けて、練習をする。	FDAの試験の準備。今までの授業を活かし、地方、地元を重要視するエアラインへのプレゼンテーションの仕方を考える。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
7	世界を学ぶ	世界の名所を知り、知識を広げる。	行ったことのない場所でも、社会人として説明できるようになる。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		

25前期_英語系2年_エア・トラベル概論_野崎恵美 実務家.xlsx

8	世界を学ぶ2	前回に引き続き、世界の見どころを知る。お客様役、エージェンツ役に分かれて、旅行プランを練る。	さまざまな航空・トラベル知識を身に付ける。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
9	世界を学ぶ3	"	"	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
10	旅行プラン発表	ペアで作った旅行プランを発表する。	発表もエージェンツとして魅力的に提案できるように考える。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
11	旅行プラン発表	"	"	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
12	エアトラベル雑学	世界のビックリ不思議な空港や航空会社などを調べて発表する。	世界の状況を知る。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
13	発表1	世界のビックリ不思議な空港や航空会社などを調べて発表する。	豆知識を知る。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		
14	発表2	世界のビックリ不思議な空港や航空会社などを調べて発表する。	豆知識を知る。	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		必要に応じて 内容変更の 可能性あり
15	定期試験	これまでのまとめ	エアトラベルの知識を増やし、現場でも役立つ内容	発信力、実行力	【授業運営方法】:就職活動本番であるため、精神的、体力的に疲れてくる時期であり、モチベーションが持続できるよう努める。		

24後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ_弓矢玲子 実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
社会人としての考え方、常識を学び、社会へ目を向けるきっかけをつくる。	プリント配布、パソコン	≪実務経験のある教員による授業科目≫働くうえで必要な知識、考え方とともに、社会で求められる能力(社会人基礎力系)を身につける。	【専門知識スキル】:グループ討議、ワーク、プレゼンテーションを通して、話す、聴く、協働力を高める。【社会人基礎力】:コミュニケーションスキル、自分の意見を伝える、人の意見に耳を傾ける、他人に配慮する、基礎的なビジネスにおけるマナーを身につける。	【受講ルール等】:提出物の期限を守る。【評価の観点】:平常点は、課題への取り組み姿勢、積極性、グループワークでの協調性や貢献度を加味して評価する。【評価項目】:グループ発表とプレゼンテーション40%、出席点30%、平常点30%【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明・社会で求められる能力／伝わる話し方	社会人として何が今必要かを考える。わかりやすい話し方の組み立てを学ぶ	会社組織の一員としての自分の立場を理解する。伝え方のコツをポイントを知り、自分自身の現状を知る	主体性、働きかけ力、課題発見力、コミュニケーション力、発信力	【授業運営方法】講義、スピーチ【持参物】筆記用具	授業内で提示	
2	社会で求められる能力／伝わる書き方・時事研究1	ビジネス文書、メールの方法、時事研究1	基本のビジネス文書のあり方、ビジネスにおけるメールの方法を再確認する	〃	【授業運営方法】講義【持参物】筆記用具、パソコン	〃	
3	航空業界で求められる能力／おもてなし・時事研究2	おもてなしについて考える。時事研究2	おもてなしの定義を理解する	〃	〃	〃	
4	グループワーク1・時事研究3	課題に対してグループの意見をまとめる。時事問題3	問題解決、合意形成に向けグループ内での協働力を高める。最新のニュースについて考える	〃	【授業運営方法】講義、グループディスカッション【持参物】筆記用具、パソコン	〃	
5	グループワーク2・時事研究4	課題に対してグループの意見をまとめる。時事問題4	問題解決、合意形成に向けグループ内での協働力を高める。最新のニュースについて考える	〃	【授業運営方法】講義、グループディスカッション【持参物】筆記用具、パソコン	〃	
6	グループワーク3・時事研究5	課題に対してグループの意見をまとめる。時事問題5	問題解決、合意形成に向けグループ内での協働力を高める。最新のニュースについて考える	〃	【授業運営方法】講義、グループディスカッション【持参物】筆記用具、パソコン	〃	
7	グループワーク4・時事研究6	発表練習。時事問題6	分かりやすく話し、正確に相手の話を聴くことで新たな気づきを養う。最新のニュースについて考える	〃	【授業運営方法】講義、グループディスカッション【持参物】筆記用具、パソコン	〃	

24後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ_弓矢玲子 実務家.xlsx

8	グループワーク5	発表	分かりやすく話し、正確に相手の話を聴くことで新たな気づきを養う。最新のニュースについて考える	主体性、働きかけ力、課題発見力、コミュニケーション力、発信力	【授業運営方法】講義、グループディスカッション 【持参物】筆記用具、パソコン	〃	
9	プレゼンテーション1・時事研究7	効果的なプレゼンテーションの基本復習する。時事研究7	効果的なプレゼンテーションの準備をする。最新のニュースについて考える	〃	〃	〃	
10	プレゼンテーション2・時事研究8	プレゼンテーション準備、時事研究8	効果的なプレゼンテーションの準備をする。最新のニュースについて考える	〃	〃	〃	
11	プレゼンテーション3・時事研究9	プレゼンテーション準備、時事研究9	効果的なプレゼンテーションの準備をする。最新のニュースについて考える	〃	〃	〃	
12	プレゼンテーション4	プレゼンテーション発表	実践的な演習を通して、効果的なプレゼンテーションを経験する。最新のニュースについて考える	〃	〃	〃	
13	プレゼンテーション5	プレゼンテーション発表	実践的な演習を通して、効果的なプレゼンテーションを経験する。最新のニュースについて考える	〃	〃	〃	
14	振り返り・時事研究10	学びの総復習をする。時事問題10	エアライン業界において必要な社会人基礎力を確認する	〃	【授業運営方法】テスト、講義、グループディスカッション【持参物】筆記用具	〃	
15	総復習・まとめ	社会人になるために必要なこと	社会人になるために必要なこと、今から準備できることについて考える	〃	【授業運営方法】講義、ワーク【持参物】筆記用具	〃	

24後期_英語系1年_業界研究Ⅱ_野崎恵美_実務家.xlsx

実施 回	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・キ ーワード'(任意)
	社会人として将来、どのような仕事があり、学んでいることとどのように結びつかを知ることは、授業への動機づけだけではなく、仕事への夢が形になって現実化できる一歩である。後期では、自ら情報を収集・分析することで学生のモチベーションをさらに上げることをねらいとする。	2024 TRIDENT Career Guide Book (適宜)、およびプリント配布。また、授業や講演会でとるノートやメモも大切な教材となるので、指示がなくてもメモをとるようにすること。	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアライン業界およびそれ以外の業界を多方面にわたって学び、視野を広げながら就職活動の準備がさらにできるようにする。企業および卒業生による講演を聴講する。学校生活における情報共有や連絡事項の場ともなる。履歴書の書き方を学ぶ。	【専門知識スキル】:就職活動の準備に必要な知識を身につけて活用することができる。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、柔軟性等(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。ディスカッションを通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、就職活動について自らの問題点を見出す能力を身につけ、行動することができる。	【受講ルール等】:資料配布は授業内とする。講演会ではメモを取る習慣をつける。【評価の観点】:エアライン業界および語学力を活かせる業界への理解が深められているか。グループでの協同作業が円滑に行えるか。メモがとれるか。挨拶やメール返信など社会人として通用するマナーを身につけているか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出席状況および授業への取り組み姿勢40%、課題・レポート・感想文の提出状況および内容40%、講演会での身だしなみ、メール返信、マナーなどの日常点20% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。講演者の予定によって大幅なスケジュール変更の可能性あり。		
	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等		
	1 科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明 エアラインゼミの後期カリキュラムについて 進級条件の確認 学習・生活計画表を作る	エアラインゼミの後期カリキュラムについて知る。後期の目標を各自で設定し、達成のためにすべきことを考える。	自分の目標と行動計画を立てることができる	計画力、課題発見力	【授業運営方法】:アクティブラーニングを原則とする。個人作業とグループワーク	授業内で指示	
	2 夏休み課題の振り返り、長所短所をひとことで	夏休みの課題を振り返る 長所短所を簡潔に言う	効果的な自己PRについて考えることができる 課題を発見することができる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
	3 業界ニュース グループワーク 履歴書(右側)	エアライン業界の最新ニュースを調べ、グループで話し合い、発表する 履歴書「私の特長」について考える	知識を増やす 履歴書の書き方がわかり自分で準備することができる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、状況把握力	個人作業とグループワーク	〃	
	4 企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
	5 企業学内セミナーまたは卒業生講演(仮予定)	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
	6 航空業界の現状と過去の事例 企業用写真撮影について	航空業界の現状と過去の出来事を振り返る 就職活動で必要な写真についての情報	航空業界の知識を増やすことができる 就職活動で必要な写真について知り準備することができる	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
	7 学園祭準備	学園祭に向けての計画、準備	自分の意見他人の意見のまとめ方。仲間と何かを成し遂げるためにどう行動すべきか考える。自分で考えて動くことができるようになる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、状況把握力	個人作業とグループワーク	〃	

24後期_英語系1年_業界研究Ⅱ_野崎恵美_実務家.xlsx

8	PROGテスト	社会で求められる汎用的な能力を測るアセスメントテストを実施する	自分の特性や行動スタイルについて知ることができる	課題発見力	個人作業	〃	
9	接遇コンテストの練習	週末に控える接遇コンテストの演技を練習し、本番に備える	コンテストで各自が自信を持って披露できるようになる	主体性、働きかけ力、計画性	グループワーク	〃	
10	接遇コンテストの練習	週末に控える接遇コンテストの演技を練習し、本番に備える	コンテストで各自が自信を持って披露できるようになる	主体性、働きかけ力、計画性	グループワーク	〃	
11	後期の振り返り 合同企業展の準備	後期授業を振り返る 合同企業展参加企業について知る	学校行事を振り返り課題を発見する就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	主体性、働きかけ力、計画性	個人作業とグループワーク	〃	
12	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
13	講演会「労働法セミナー」(予定)	労働条件や労働法、労働トラブルなどについて外部講師のレクチャーを受ける	講演を聴講し、メモがとれるようになる 就職前に自分自身に関わる労働法を知り将来に活かすことができる	傾聴力	個人作業	〃	
14	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
15	後期の振り返り	PDCAを考慮し、生活・学習計画表を記入する 春休みの計画を考える	自分の進路に向けて、後期を振り返り、次の行動計画を立てることができる	課題発見力、主体性、計画力	個人作業とグループワーク	〃	

24後期_英語系1年_就職研究Ⅱ_河合加奈代 実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
志望する業界・職種・企業を意識した就職活動が行えるよう、事前準備を行い、主体的にスムーズに移行できるようにする。	(1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント (前期分含む)	《実務経験のある教員による授業科目》企業で人事・採用を経験した教員が担当。エアライン面接対策Ⅱと並行しながら、就職活動の流れ、傾向、身だしなみ、マナー、ESや履歴書の考え方・書き方、面接の形式と模擬面接の実施を行う。企業が求める人材を意識しながら習得する。	【専門知識スキル】: 1. 学校で培った専門性や自分の理想像が何か知る。その上でそれを生かした企業や職種への就活を行う。 2. 近年の就職スケジュールと傾向を理解し、活動時期と企業が求める人材を理解する。 3. 面接の基本動作ができる。 4. 今後始まる就職活動を、主体的にスムーズに移行できるようにする。【社会人基礎力】: 社会人基礎力を身につけることが、企業が求める人物像であることを理解する。就職を研究することで、自身が求められる人材になるために必要な要素や能力を考えることで身に付ける。	【受講ルール等】: (1) 使用テキストとワークブック、配布プリントは必ず持参する。(2) 課題の提出期限は原則として授業開始時であり、積極的に取り組み、期限を守ること。指定された期限までに提出できない場合は、みずから提出の姿勢を見せ講師の指示に従うこと。(3) 欠席・公欠(遅刻早退含む)に関わらず、授業の進捗や提出物の期限・有無をみずから確認すること。【評価の観点】: 詳細は受講ルール、評価項目を参照。【評価項目(評価の方法)】: (1) 授業への取り組み姿勢(授業内課題、配付資料の理解度)…40% (2) 課題の提出及び提出物の内容の充実度・完成度の評価…40%、(3) 出欠点…20%、以上の(1)(2)(3)をもとに、態度(含身だしなみ) 不可のものをマイナス評価したうえで、最終的にABCF評価。【その他】: 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2) 前期の復習と後期の課題	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明 (2)9月以降にすべきこと、注意点	科目の狙い、評価基準、秋から春にかけて、就職活動の動向と、前期授業の繋げ方が理解できる	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		
2	(1)ガクチカで考えるポイント (2)ガクチカの作り方 (3)ガクチカの作成1	就職活動におけるガクチカの重要性。採用側視点に立ったガクチカのポイント。	職種特性・企業が求める人材を理解し、自己分析からガクチカが作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		職種理解→学び→強み
3	ガクチカの作成2	就職活動におけるガクチカの重要性。採用側視点に立ったガクチカのポイント。	職種特性・企業が求める人材を理解し、自己分析からガクチカが作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)	ガクチカ メール提出	職種理解→学び→強み
4	(1)航空業界の企業と業種(2)職種理解(3)応募資格と求められる人物像	(1)航空会社と全国の空港ごとのハンドリング会社と業種 (2) CA・GSの業務内容と内的キャリア	航空会社の過去の募集状況を知る。地域や職種を理解し、企業選択が行えるようにする。自身の内的キャリアを職種や企業と結び付けられる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		過去応募資格 CA・GSの仕事理解と目指すもの
5	(1)志望動機で考えるポイント(2)志望動機の作りかた(3)志望動機の作成1	志望動機とは何か。志望動機の作り方。志望動機の構成要素。	企業特性や求める人材・空港特性を理解し、志望する根拠が何かポイントを理解し作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)	4コマ目配布プリント提出	JAL・ANA 企業理念/行動指針/フィロソフィー

24後期_英語系1年_就職研究Ⅱ_河合加奈代 実務家.xlsx

6	志望動機の作成2	志望動機とは何か。志望動機の作り方。志望動機の構成要素。	企業特性や求める人材・空港特性を理解し、志望する根拠が何かポイントを理解し作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		JAL・ANA 企業理念/行動指針/フィロソフィー
7	(1) 志望動機完成 (2) ESと面接で使用する志望動機の違い	志望動機とは何か。志望動機の作り方。志望動機の構成要素。	企業特性や求める人材・空港特性を理解し、志望する根拠が何かポイントを理解し作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)	志望動機メール提出	JAL・ANA 企業理念/行動指針/フィロソフィー
8	ES準備、面接準備1	(1) 履歴書用写真の重要性、ポイント (2) ESで求められる写真との違い「あなたらしさなど」 (3) 面接で評価されるの身だしなみのポイント、ビジネスカジュアルの定義	アピールに繋がる写真について理解できる、自身に似合うメイク・身だしなみの確認。スーツのサイズチェックやビジネスカジュアルとは何かを理解する。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		
9	ES準備、面接準備2	航空会社や関連企業の過去のES内容や面接質問を探る	志望企業の選定と求める人物像を知る。自身に不足しているものを知り準備に繋げることができる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		
10	エントリーシートで考えるポイント	エントリーシートの書き方、伝え方、一貫性。	採用担当者が評価するエントリーシートについて理解できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		
11	エントリーシートの作成1	志望企業または任意企業の過去エントリーシートを作成する	企業が求める人材を理解し、見やすさ・分かりやすさ・一貫性・評価される内容が理解できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		
12	エントリーシートの作成2	志望企業または任意企業の過去エントリーシートを作成する	企業が求める人材を理解し、見やすさ・分かりやすさ・一貫性・評価される内容が理解できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)	エントリーシートの提出	
13	エントリーシートの完成	志望企業または任意企業の過去エントリーシートを作成する	就職活動の本番で応募書類として適用する水準のエントリーシートが作成できる。採用側の狙いを含め理解するとともに、印象的で分かりやすいESが作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)	エントリーシートの提出	
14	(1) 面接試験の形式 (2) 面接のポイントと注意点 (3) WEB面接の注意点とポイント	航空会社によって異なる面接形式の種類と特徴。面接で評価されるポイント。WEB面接での注意点とポイント。	面接の形式や質問内容は、すべて企業側の意図があることを理解し、それを踏まえた回答を考えることができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む) (4) 学生PC持参		学生PC持参
15	働くための基礎知識、まとめ	雇用条件、給与明細、社会保険等について。航空業界の求人状況と傾向。今後の就職活動への活かし方。	本格化する就職活動にむけて、自分らしさ・やりがいを理解し主体的に行動し、働く意義に繋がられる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	【持参物】: (1) CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2) 事前配布プリント(前期分含む) (3) 配布プリント(前期分含む)		

24後期_英語系1年_キャリアアップ英語Ⅱ_高村優子_実務家.xlsx

	科目のねらい 英検2級やTOEICスコアといった資格取得がエアライン業界への採用試験応募のスタートラインといっても過言ではない。当講座は他の関連講座だけでは不足しがちな時間を補うために設定されている。なお、後期の授業では、エアラインが受験者に求める英語検定の合格や、スコア取得をクリアするだけではなく、実務についたときに有用な接客マナーや適切な英語表現を学習します。	教科書・教材 プリント配布	授業概要 《実務経験のある教員による授業科目》各自が入社を目指している企業が求めている英語レベルに達するのはもちろんのこと、就職してから業務を行う上で必要な英語表現を学習します。ロールプレイを通して実践力を養います。	到達目標 【専門知識スキル】:エントリーシート作成の時期までに、必ず英検2級に合格、またはTOEIC600点以上を取得する。お客様に適切な英語で応対できるようになる。日本語の敬語など、接客に必要な日本語表現も習得する。【社会人基礎力】:主体性、計画性、問題発見力、ストレスコントロール力、実行力。	備考 【受講ルール等】:ノート、辞書機能(日本語・英語)があるデバイスを持参する。【評価の観点】:目標の英語レベルに達しているか。英語での接客が適切にできるようになったか。【その他】:これまで自分が使ってきた英語表現に付け加えて、意欲的に新しい表現を覚えようとしているか。【評価項目(評価の方法)】:授業の取り組み具合30%、進捗レポートの提出20%、目標達成度10%、期末課題40%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性がります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分)(2)受験に必要な英語力の再確認(3)エアライン就職に必要な英語レベル。	自分が入社したい会社が求める英語レベルを把握する。就職活動に必要なマインドセットについて。	前期を振り返り、後期ですべき具体的な目標を決めます。就職活動が始まるまでにすべきことを確認できる。	主体性、実行力、計画性	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
2	GS接客英語	Ticketing for a domestic flight	お客様に丁寧に応対できる。お客様に予約に必要な情報を聞けるようになる。国内線のチケットを販売できるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
3	〃	Domestic flight check-in	国内線のチェックイン業務を行えるようになる。お客様に座席の希望を聞けるようになる。安全規定について説明できるようになる。	主体性、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
4	FA接客英語	Welcome aboard	搭乗客を感じよく迎えられるようになる。座席まで案内できるようになる。荷物の置き場所を説明できるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
5	〃	Before takeoff	出発前のサービスを学習できる。安全上のルールを説明できるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
6	GS接客英語	International flight check-in	国際線のチェックイン業務を行えるようになる。荷物のチェックインが適切にできるようになる。安全規定を説明できるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	

24後期_英語系1年_キャリアアップ英語Ⅱ_高村優子_実務家.xlsx

7	#	Airport lounge	ラウンジでお客様をお迎えできるようになる。質の高いラウンジサービスを学べる。飲料や食事の説明ができるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
8	TOEIC実践問題	TOEICの実践問題に取り組む。	現時点での英語レベルを把握できる。今後の目標設定ができる。英語学習のモチベーションを維持できる。	計画性、課題発見力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:各自でTOEICの実践問題に取り組む。	なし	
9	FA接客英語	In-flight service	飲料や食事の注文が取れるようになる。お客様の好みを開けるようになる。お客様に飲料や食事の説明ができるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
10	#	In-flight sales	免税品販売ができるようになる。商品をお勧めできるようになる。商品について説明できるようになる。	主体性、実行力、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
11	GS接客英語	Assisting transit passengers	乗り継ぎ客の対応ができるようになる。乗継便について確認できるようになる。乗継客が乗り遅れないよう対応できるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
12	#	Baggage issues	荷物に関する問題に対処できるようになる。ロスバゲージの配送手配ができるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
13	FA接客英語	Passenger care	体調の悪い乗客に対応できるようになる。乳児と搭乗している乗客に対応できるようになる。乗客の気持ちに寄り添えるようになる。	主体性、実行力、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
14	#	Before landing	到着前の準備を学習できる。お客様に入国や検疫について説明できるようになる。乗り継ぎの説明ができるようになる。	主体性、実行力、計画性、課題発見力	【授業運営方法】:テキスト、ノート、辞書を持参する。ペアワーク、数名のグループワーク。	講師が授業内で指示した課題を提出する。	
15	期末テスト	授業内に説明予定。	これまで学習したことを確認することができる。	主体性、実行力			

24後期_英語系1年_エアライン受検対策 I_野崎恵美

実施 回	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考	授業外学習・宿 題・提出課題等	重要用語・キ ーワード'(任意)
	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等		
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)レベルチェックテスト (3)エアライン受験における筆記対策について	採用試験の傾向に沿った問題にチャレンジする。	自分自身のSPIのレベルを把握し、苦手分野を把握することができる	課題発見力、計画力	【授業運営方法】:レベルチェックテストで理解度チェックができるようにする。【持参物】教科書・ノート	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
2	濃度	公式を再確認し、問題に挑戦する。	自分自身でも制限時間や正答率の目標を立てて挑戦することができるようになる	主体性、働きかけ、実行力。	全体で例題を解き、説明。当分野を理解したうえで各自練習問題に進む。決められた時間内で解き、その後、全体で答え合わせを行う。【持ち物】教科書・ノート	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
3	速さ・距離・時間	公式を再確認し、問題に挑戦する。	実生活に役立つ数学を、迅速に解けるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
4	言語問題	エアライン採用試験でも頻出問題に挑戦する。	理解できているかチームで確認しながら解いていくことができるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
5	ものの値段と個数	数学の基本知識を見直す。	実生活や就職後の現場でも役立てるように考えながら解くことができる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
6	定価・原価・利益	公式を再確認し、問題に挑戦する。	数的処理能力を高め、限られた時間の中で解くことができるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
7	割合と値段 仕事算	頻出問題を知り、公式を覚えて解けるようにする。	時間制限がある中で正答率も高めることができるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	

24後期_英語系1年_エアライン受検対策 I_野崎恵美

8	表の読み取り	エアライン採用試験でも頻出問題に挑戦する。	採用試験の傾向も理解しながら、問題を解くことができる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
9	資料の読み取り	日常生活でも役立つ分野について再確認する。	日頃から様々な情報を読み取る意識を持てるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
10	集合 推論	基礎知識を活かし、様々な問題に挑戦する。	自らの苦手分野も知り、今後の課題を見つけることができる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
11	確率	公式を再確認し問題に挑戦する。	自ら過去の採用試験情報を調べる事や、傾向を知ることができるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
12	エアライン試験過去問 頻出問題(予備日)	過去の採用試験情報から、頻出問題も取り上げ問題を解く。理解が難しい単元などを補う。	時間配分を考えて問題を解くことができるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
13	エアライン試験過去問 頻出問題(予備日)	過去の採用試験情報から、頻出問題も取り上げ問題を解く。理解が難しい単元などを補う。	時間と正答率の目標を立てて、問題を解くことができるようになる	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
14	総まとめ	予備日	授業の進み具合により、足りないところを補足する	〃	〃	授業内で習った箇所をまとめ、自分自身で復習。次回の予習。	
15	定期テストの実施	筆記試験	半年で成長できたか、第1講テストと比較し今後の学習計画をつくること ができる	〃	〃		

24後期_英語系1年_セルフクリエーションⅡ_弓矢玲子 実務家.xlsx

実施 回	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	授業を通して自分自身の適正を知り、目指す業界へアピールする具体的な対策を講じる。前期に習得した好印象を与える挨拶や身だしなみ、ヘアメイクに自分らしを加える方法に磨きをかけ、社会人として通用する外見、優雅な身のこなしとマナーのスキルを上げる。	配布プリント、「CAGSエアライン受験対策」	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。航空業界を始めとした高度な接客技術が必要な職業に就くために必要な要素の理解を深める。具体的には来年の就職活動に向けての清潔感あふれる身だしなみ、第一印象で差をつける挨拶、魅力的な表情、エレガントな立ち居振る舞い、正しい敬語を含む適切な話し方を実習する。またサービス接遇検定準1級を軸に自身の立ち居振る舞いに磨きをかけ、志望企業に向けての自己PR動画を作成する。	【専門的スキル】社会人として通用する身だしなみ、ヘアメイクや挨拶、言葉遣い、立ち居振る舞いが更に洗練され、日々の生活に反映し、美しい所作が体得できている。サービス接遇検定準1級に挑戦することにより、自身の第一印象をアップすることで自信をつけ、就職の際の面接やマナースキルを身につけることを到達点とする。【社会人基礎力】表現力、課題発見力、実行力、自己演出力	【受講ルール等】：自分を演出しつつ、社会人として適した身だしなみを整えること【評価の観点】：平常点は、授業態度、参加意欲、提出物、身だしなみ(回数に応じて減点)を加味し、評価する。【評価項目(評価の方法)】出席点30%、平常点30%、サービス接遇検定準1級合格と自己PR動画40%【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性あります		
	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等		
	1 科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明	エアライン業界に求められる人材、必要なスキル、就職活動について考える	これからの自分が何を習得し、体得すべきかを自身で知り目標を持つ	主体性、課題発見力	【授業運営方法】講義、スピーチ【持参物】筆記用具、テキスト		
	2 魅力的な第一印象1/身だしなみ、メイク、ヘア、服装	社会人として仕事をする上での身だしなみを自分の個性を踏まえて考える。ビジネスカジュアル、自分らしい服装とは、自分の個性を活かすカラーを見つける	ビジネスにおける身だしなみ、メイク、ヘアを確認し、自分を引き出す整え方を研究する。自分の個性を踏まえたビジネスカジュアル、色選び、服装を考える	主体性、課題発見力	【授業運営方法】実習【持参物】筆記用具、テキスト、メイク道具、タオル等		
	3 魅力的な第一印象2/立ち居振る舞い	感じの良い挨拶、表情、様々な立ち居振る舞いを優雅にみせる動作の練習	表現力豊かな挨拶実習、チャームングな笑顔、エレガントな所作を体得する	傾聴力、主体性、即戦力、実行力	【授業運営方法】講義【持参物】筆記用具、テキスト		
	4 魅力的な第一印象3/話し方、言葉遣い、言葉選び	正しい敬語を使い、どのような言葉で話すのが良いのか感情を載せて人に伝える練習をする	人に与える印象を意識し適切な言葉を選び、話す事ができるようになる	課題発見力、即戦力、実行力	【授業運営方法】実習【持参物】筆記用具、テキスト		
	5 魅力的な第一印象4/自己PR	自己PR動画案	動画に向けての自己PRを考える	傾聴力、主体性、即戦力、実行力	【授業運営方法】実習【持参物】筆記用具、テキスト、自己紹介アイテム		
	6 サービス接遇検定準1級対策1・自己PR動画1	サービス接遇準1級解説、進め方説明、挨拶、基本動作・動画作成	サービス接遇検定準1級を体系的に捉える。「基本動作」を表現できる	傾聴力、主体性、即戦力、実行力	【授業運営方法】実習【持参物】筆記用具、テキスト		
	7 サービス接遇検定準1級対策2・自己PR動画2	接客応対練習、グループ練習・動画作成	サービス接遇検定準1級のロールプレイング「接客応対」を表現できる	傾聴力、主体性、即戦力、実行力	【授業運営方法】実習【持参物】筆記用具、テキスト		

24後期_英語系1年_セルフクリエイションⅡ_弓矢玲子 実務家.xlsx

8	サービス接客検定準1級対策3・自己PR動画3	接客対応練習、グループ練習・動画作成	サービス接客検定準1級のロールプレイング「接客対応」を表現できる	自己分析力、即戦力、実行力	【授業運営方法】実習【持参物】筆記用具、テキスト	〃	
9	サービス接客検定準1級対策4・自己PR動画4	一連の流れを通して練習・動画作成	サービス接客検定準1級のロールプレイングを一連の流れの中で表現できる	自己分析力、創造性、発信力	【授業運営方法】講義【持参物】筆記用具、テキスト	〃	
10	サービス接客検定準1級対策5・自己PR動画5	一連の流れを通して練習・動画作成	サービス接客検定準1級のロールプレイングを一連の流れの中で表現できる	自己分析力、創造性、発信力	【授業運営方法】講義、個人ワーク【持参物】筆記用具、テキスト	〃	
11	サービス接客検定準1級対策6・自己PR動画6	準1級ランスルー・動画仕上げ	自己PR動画を完成させる	自己分析力、創造性、発信力	【授業運営方法】個人ワーク【持参物】筆記用具、テキスト	〃	
12	自己PR動画7／振り返り	フィードバック	改善点を見出し、実際の就職活動で使えるように準備する	自己分析力、創造性、発信力	【授業運営方法】個人ワーク【持参物】筆記用具、テキスト	〃	
13	自己PR動画8／振り返り	フィードバック	改善点を見出し、実際の就職活動で使えるように準備する	自己分析力、創造性、発信力	【授業運営方法】講義【持参物】筆記用具、テキスト	〃	
14	魅力的な第一印象5	自己PR動画を見つめ直し、美しい話し方、エレガントな身のこなしを復習する	学んだすべてが習得できているかを確認する	課題発見力、即戦力、実行力	【授業運営方法】グループワーク【持参物】筆記用具、テキスト	〃	
15	総復習・まとめ	後期の総復習	学んだすべてが習得できているかを確認する	課題発見力	【授業運営方法】講義【持参物】筆記用具、テキスト	〃	

24後期_英語系1年_FA業務演習_野崎恵美 実務家.xlsx

実施 回	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	本科目では、客室乗務員の業務内容を学ぶことを通して、細かな配慮や、相手を思いやる気配りを学び、面接時に自然な振る舞いが出来ること、選考過程に実務試験がある場合に対応できる接遇スキル、サービス上の受け答え能力を身に付けることを最終目標とする。前半は接遇コンテストに向けて準備を行う。授業中は、美しい所作を意識して参加すること。	なし。	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。客室乗務員の業務内容を座学およびロールプレイを通して学ぶ。接客業で必要とされるスキルや資質を研究し、ロールプレイを通して体得する。	【専門知識スキル】客室乗務員の業務内容、およびその行動の意味を理解し、振舞うことができるようになる。美しい所作を身につけ、こうどうすることができる。【社会人基礎力】主体的に行動することができるようになる。かつ、他人を思いやる振る舞いが出来る協調性を身につける。各国のお客様とのコミュニケーションに困らない会話を身につける。チームと協力しながら働く趣旨を考え理解することができるようになる。	【評価方法】接遇コンテスト40%(結果のみではなく、取り組み過程も評価対象)、授業態度40%、出席20%(身だしなみにより減点あり)【その他】授業の進捗状況により、必要に応じて適宜内容の変更あり。		
	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
	1 接遇コンテストについて	目標、到達レベル、進め方、計画を説明。過去の接遇コンテストのDVDを鑑賞、チーム分け。初回の前半は2クラス合同で情報共有を行う	過去の接遇コンテストの内容を把握し、目標を設定することができる	主体性(前に踏み出す力)、規律性(チームで働く力)	【授業運営方法】:スーツ・スカーフを着用とし、エアライン学科の身だしなみ基準に準ずる事。積極的に意見を出し合い、グループのメンバーも尊重し協力して取り組む環境をつくる	各自で機内においてどのような接客場面があるかシーン毎にまとめておく	
	2 接遇コンテストに向けて「テーマ決め」シナリオ作成	各グループでシナリオを考える	グループごとで身に着けたいスキル、シナリオと役割分担を明確にすることができる	働きかけ力(前に踏み出す力)、計画力(考え抜く力)	〃	グループ内で分担した課題に取り組む	
	3 接遇コンテストに向けて「シナリオ作成」	各自が担当するシナリオ(考えてきた内容)についての深堀、チーム内での意見交換	チームとしての動きと共に自分の担当、サポートの仕方を把握することができる	働きかけ力(前に踏み出す力)、計画力(考え抜く力)	〃	〃	
	4 接遇コンテストに向けての練習	実践を通して、どのような言葉遣い、所作、受け答えが良いのかを考える	実際にロールプレイを行い、さらなる改善点を見つけ出す。グループで協力して意見を出し合うことができるようになる	主体性(前に踏み出す力) 発信力(チームで働く力)、傾聴力(チームで働く力)	〃	〃	
	5 接遇コンテストに向けての改良	〃	〃	発信力(チームで働く力)、傾聴力(チームで働く力)、課題発見力(考え抜く力)	〃	〃	
	6 接遇コンテストに向けて 中間チェック	現時点での問題点の検証を行い、意見交換をする	現時点での改善点を自ら見つけ、クラスメイトと講師からの助言を受け、改善点を明確にすることができる	発信力(チームで働く力)、傾聴力(チームで働く力)、ストレスコントロール力(チームで働く力)	〃	〃	

24後期_英語系1年_FA業務演習_野崎恵美 実務家.xlsx

7	グループでの通し練習	前回授業で見つけた改善点に取り組む	自信をもって最終リハーサルに臨めるレベルに調整することができる	発信力(チームで働く力)、傾聴力(チームで働く力)、ストレスコントロール力(チームで働く力)	〃	〃	
8	接遇コンテスト直前リハーサル	GS専攻クラスと合同・3限4限を通してのリハーサル	本番へ向けた最終調整、流れ、時間配分の確認と最終打ち合わせをグループで行うことができる	課題発見力、解決力、計画性	【授業運営方法】:スーツ・スカーフを着用とし、エアライン学科の身だしなみ基準に準ずる事。積極的に意見を出し合い、グループのメンバーも尊重し協力して取り組む環境をつくる	改善点、改善方法をノートにまとめ上げる	
9	接遇コンテスト直前リハーサル	接遇コンテストの振り返り	本番に向けて最終調整と確認を出来るようになる	疑問を持って調べる力、書く力	〃	〃	
10	接遇コンテスト振り返り	接遇コンテストの振り返り	コンテストのDVDを視聴し、客観的に振り返る。講師から個々にアドバイス。	考える力、客観性	【授業運営方法】:スーツを着用とし、身だしなみに気を付けること。積極的に意見を出し合う環境をつくる	授業内で与えられた課題をノートにまとめ上げる	
11	接遇コンテスト振り返り	接遇コンテスト振り返り	個々のアドバイスと、研究	考える力、客観性	〃	〃	
12	練習予備日	練習の時間に充てる可能性あり	必要に応じて有効に使うための予備日	主体性(前に踏み出す力)、柔軟性(チームで働く力)、働きかけ力(前に踏み出す力)	〃	〃	
13	サービスのロールプレイ、実技(予備日)	機内販売、免税販売のサービスの実習をする(接遇コンテストの練習に充てる可能性あり)	サービスの流れを身につける、サービス時の声掛けのバリエーションを活用できるようになる	主体性(前に踏み出す力)、柔軟性(チームで働く力)	〃	〃	
14	サービスのロールプレイ、実技2(予備日)	機内サービスを好きな物品を選びロールプレイを行う。サービスを受ける側は、どのようなサービスが良いか考える	サービスの楽しさを体得することができる	主体性(前に踏み出す力)、柔軟性(チームで働く力)、実行力(前に踏み出す力)、復習する力	〃	〃	
15	最終発表	クラス内でのサービス発表	就職活動に向けて、この1年で学んだ事を再確認することができる	主体性(前に踏み出す力)、柔軟性(チームで働く力)、実行力(前に踏み出す力)、復習する力	〃	〃	

24後期_英語系2学年_実践ビジネスマナー_弓矢玲子 実務家.xlsx

実施 回	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会人としての心構えを持ち、社会における人間関係を円滑にするための知識を習得する。実際の社会に出てから困らないためのビジネスマナーを身につける。	配布プリント	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。ビジネスにおけるマナー、コミュニケーション力を身につけるために、ロールプレイングを主流に展開していく。	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。【専門知識スキル】敬語、電話応対、名刺交換を含む来客応対、各種応対動作やクレーム対応をロールプレイにより身につけ、社会に出てから自信を持って実践できるようになる。【社会人基礎力】主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、規律性、ストレスコントロール能力、創造力はもとより、チームで働く人として発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、瞬時の状況判断力を身につける。	【受講ルール等】：時間厳守、反応を示すこと、社会人を意識した身だしなみを整えて参加する。【評価の観点】：平常点は、真面目に意欲的に取り組んでいること、社会人を意識した言動を重視する。【その他】：身だしなみにおいて注意を受けた場合は、次回までに改善すること。（スーツ着用でなくても可）参加人数の状況を応じて内容の入れ替えが生じる可能性あり【評価項目（評価の方法）】：出席点30％、平常点（課題提出を含む）30％、ロールプレイングと確認テスト40％。【その他】対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性がります		
	テーマ	内容（詳細）	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'（任意）
	1	(1)科目の狙い、到達レベル、ルール、講義計画等の説明(2) 現状を認識する	科目の狙い、到達レベル説明。自分の現状把握	目的を理解する。到達レベルと自分の今のギャップを知ることで、この科目への積極的参加意欲を持つようになる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】：講義、発表	授業内で提示
	2	社会人としての心構え、人間関係構築の基本、第一印象の重要性	仕事に取り組む心構え、会社組織の仕組み、職場の人間関係、人間関係構築のための基本。第一印象を好印象にするためのポイントの再確認	ビジネスパーソンとしての意識変革。人間関係構築のために必要なポイントを知る。職場における人間関係を築く上での基本を理解する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力、規律性	【授業運営方法】：講義、アクティブラーニング、発表	”
	3	コミュニケーション能力向上1	言葉遣いのポイント、敬語、話し方・聴き方	聴覚情報を好印象にするための敬語を習得し話せるようになる。相手に伝わる的確な話し方、聴き方を体得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力、規律性	【授業運営方法】：講義、ロールプレイング	”
	4	コミュニケーション能力向上2	話し方・聴き方、指示と報告	相手に伝わる的確な話し方、聴き方を体得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力、規律性	【授業運営方法】：講義、ロールプレイング	”
	5	電話応対1	基本の流れ・取次人不在、伝言	ビジネスにおける基本の電話応対を習得し、自信を持てるようになる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】：ロールプレイング	”
	6	電話応対2	各種案内、各種対応・携帯電話のマナー	ビジネスにおけるあらゆる電話応対を体得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】：ロールプレイング	”

24後期_英語系2学年_実践ビジネスマナー_弓矢玲子 実務家.xlsx

7	来客応対・訪問のマナー1	来客応対の流れ、指し示し、ご案内、ドアの開閉、上席、お茶出し、名刺の取り扱い、名刺交換、紹介の仕方、訪問のマナー	来客応対、訪問時のビジネスマナーをシーン別に体得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】:講義、ロールプレイング	〃	
8	来客応対・訪問のマナー2	来客応対の流れ、指し示し、ご案内、ドアの開閉、上席、お茶出し、名刺の取り扱い、名刺交換、紹介の仕方、訪問のマナー	来客応対、訪問時のビジネスマナーをシーン別に体得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】:ロールプレイング	〃	
9	来客応対・訪問のマナー3	総合ロールプレイング	来客応対、訪問の流れに沿って、習得したものを実践し体得する。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】:ロールプレイング	〃	
10	クレーム対応1	クレームのメカニズム、対処方法4つのステップ	クレームの起こる背景、対処方法を学ぶ	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】:講義、ロールプレイング	〃	
11	クレーム対応2	ロールプレイング	実際に体験し、対応する	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】:、ロールプレイング	〃	
12	クレーム対応3	ロールプレイング	実際に体験し、対応する	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力	【授業運営方法】:ロールプレイング	〃	
13	冠婚葬祭マナー1	冠婚葬祭時のマナー、知識の習得。葬祭の流れ、テーブルマナー	一社会人として冠婚葬祭の一般的常識を習得する。	創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力、規律性	【授業運営方法】:講義、ロールプレイング	〃	
14	冠婚葬祭マナー2	冠婚葬祭時のマナー、知識の習得。葬祭の流れ、テーブルマナー	一社会人として冠婚葬祭の一般的常識を習得する。	創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力、規律性	【授業運営方法】:講義、ロールプレイング	〃	
15	まとめ、確認テスト	総復習	ビジネス社会におけるマナー、コミュニケーション力を身につける。	創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、情報判断力、状況把握力、規律性	【授業運営方法】:筆記テスト	〃	